
「ジャパンホーム&ビルディングショー2017」北海道パビリオンの出展企業・
団体を募集中です

北海道では、11月15日（水）～17日（金）に、東京ビッグサイトで開催される
Japan Home&Building Show 2017『第12回ふるさと建材・家具見本市』に北海
道パビリオンとして出展します。
北海道パビリオンとして出展することで、単独での出展よりも費用が抑えられ
るほか、共用スペースでの製品のプレゼンや実演の実施など、効果的なPRに
より道内住宅産業の販路拡大を図ることができますので、出展を検討されてみ
ませんか。

募集期間は7月7日（金）までです。募集の概要など詳細は、下記URLから
ご覧になれます。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksd/jhsko-na-.htm>

（企画課 盛永）

最近の研究所の動き

■構造計算適合性判定センターから

□5月の判定業務

受付 12件（12棟）

結果通知 14件（16棟）

5月の判定依頼は、工場等が4件、学校およびその関連施設が3件のほか、倉庫、
マンション、ホテル、保育所、福祉施設等が各1件でした。4、5月の受付合計
では24件（前年度比±0件）28棟（同+2件）で、前年度とほぼ同様の受付ペ
ースとなっています。

さて、去る5月16日に一般財団法人 日本建築防災協会より「新耐震基準の木
造住宅の耐震性能検証法」が公表されました。

一般に“新耐震基準”と言われる昭和56年6月以降に建築された建築物は耐震
性能が高いとされていますが、木造建築物についてはその性能にバラツキが
ある可能性が危惧されていました。熊本地震でその懸念が露呈したことから、
今回とりまとめられたものです。

間もなくリフォーム時期を迎えるこの年代に建築された木造住宅もあるかと思
います。この機会にご自宅の耐震性能を確認してみたいはいかがでしょうか？

詳しい内容などは、同協会のホームページをご覧ください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/>

（構造判定G 千葉）

平成29年度のイベントご案内

北総研では、夏から秋にかけ、様々なイベントを予定しています。
プログラムは、決まり次第順次HP・メルマガなどでお知らせします。多くの方
々のご参加をお待ちしています。

★7月28日（金）サイエンスパーク2017出展（札幌市）

「ペットボトルで地震計を作ろう」のブースです。

※事前に申し込みが必要です。北総研（TEL0166-66-4218）にお問い合わせくだ
さい。

★8月3日（木）上川農試公開デーへの出展（比布町）
上川管内3機関連携イベントとして、北総研からブース出展します。

★9月9日（土）ほくそうけん公開デー（旭川市）

★10月18日（水）平成29年建築研究本部北方建築総合研究所研究成果報告会
（会場：札幌サンプラザ）

（企画課 盛永）

=====
管理者からのお知らせ
=====

アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の各種お問い合わせ専用アドレス宛てにメールにてお知らせください。
登録内容の変更や配信停止は、下記のアドレスをクリックしていただき、ホームページ上で手続きを行ってください。クリックしても正しく表示されない場合は、アドレスをコピーしてブラウザに貼り付けてご利用ください。
メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございますので、ご了承ください。

■購読申込・変更・配信停止はこちら

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_n
変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と記載してください。

■各種お問い合わせメールフォーム

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行：（地独）北海道立総合研究機構 建築研究本部
<http://www.hro.or.jp/list/building/research/nrb/index.html>